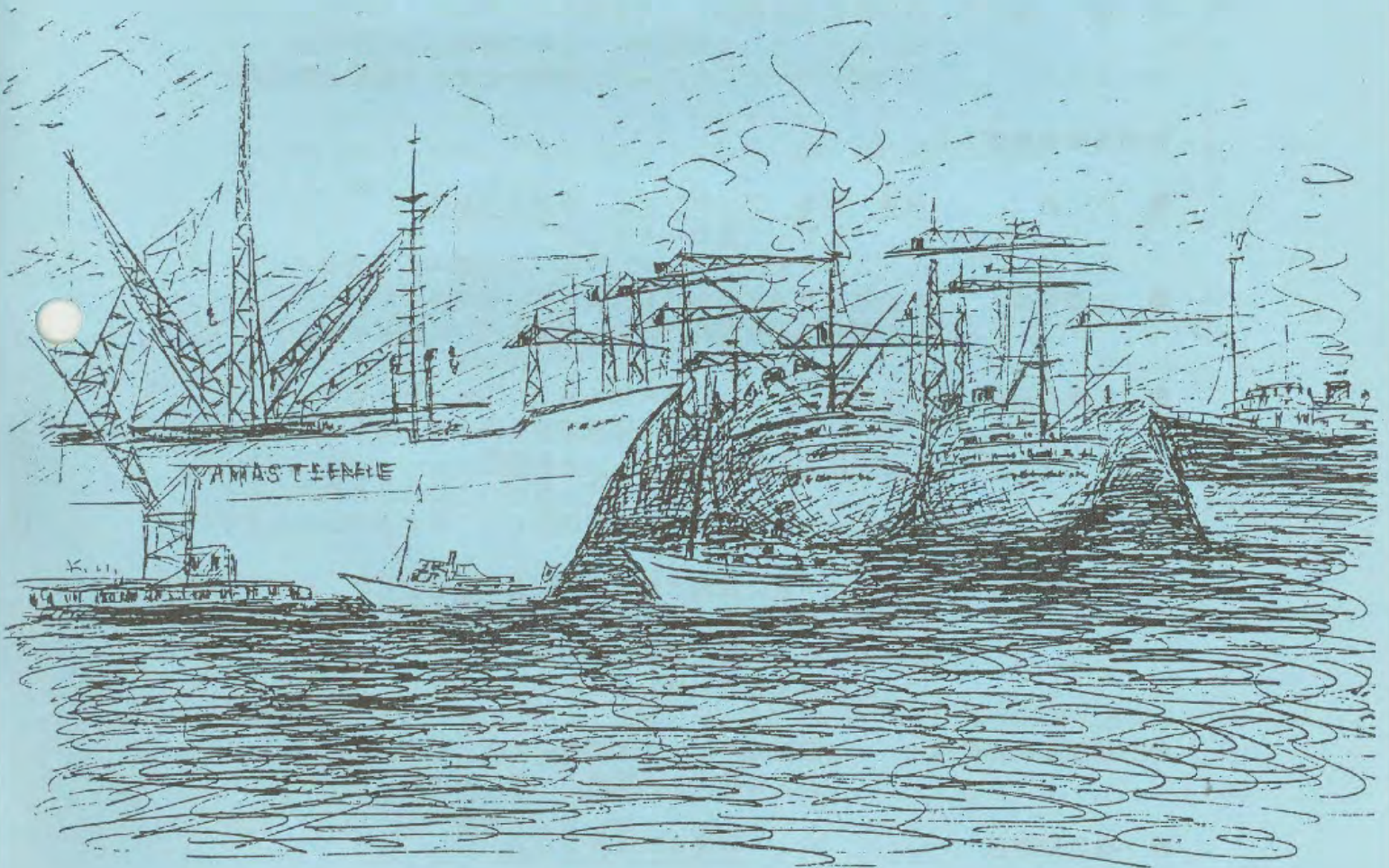


Kansai

会報

No 113

1992 JULY



関西ハ一モニカ連盟

KANSAI HARMONICA FEDERATION

平成4年7月10日発行 第113号

第3回関西ハーモニカ祭

出演者募集

さきにお知らせしました本連盟主催の第3回ハーモニカ祭が、季節も絶好の10月に、次のとおり奈良市「ならまちセンター」の素晴らしいホールで開催されることになりました。前回に優るとも劣らない盛大な催しとして企画されていますので、奮ってご出演下さい。

出演申し込みの要領等は次のとおりです、期日までに所定のお申し込みを完了されますようお願いいたします。

開催日時	平成4年10月11日(日曜日)	午前10時～午後4時
場所	奈良市 ならまちセンター (猿沢池のそば、JR奈良駅から15分、近鉄奈良駅から7分)	
名称	第3回関西ハーモニカ祭	
主催	関西ハーモニカ連盟	
後援	奈良市教育委員会 (予定)	
	全日本ハーモニカ連盟	日本ハーモニカ芸術協会
	ニッポンハーモニカクラブ	世界ハーモニカ連盟日本支部

【 出演者募集要領 】

- 内容 独奏・重奏・アンサンブル・合奏の各部門
独奏・二重奏～4分以内、
トリオ以上アンサンブル・合奏等～8分以内
- 出演資格 本連盟会員のどなたにも出演していただけます。
この機会に入会された方にも出演していただけます。
- 出演負担金 ソロ部門 7,000円を負担していただきます。
入場整理券を10枚お送りいたします。
トリオ以上のアンサンブル・合奏部門
10,000円を負担していただきます。
入場整理券を15枚お送りいたします。
- 申込方法 郵便払込用紙に詳細ご記入のうえ負担金とともに、最寄の郵便局へお払い込み下さい。
(郵便払込用紙は郵便局にも備付けております、グループ等で記載事項の多い場合は、明細を事務局へお送り下さい。)
- 郵便払込番号等 口座番号 大阪5-115527
加入者名 関西ハーモニカ連盟
- 申込締切日 平成4年8月20日

素晴らしかった日本とオーストリア

《 デトロイトでのハーモニカ・コンテストから 》

吉村 則次

私は、昨年10月、6日間にわたりデトロイトで行われた世界ハーモニカ連盟・アメリカハーモニカ協会・ホーナー主催のハーモニカ祭・コンペティションに参加しました。

私と一緒に関西から参加したのは、ご存知のとおり復音で優勝した吉森正隆氏、クロマチックで2位をとった辻晋哉氏、同じく3位をとった和谷篤樹氏、それに吉森氏の奥さんの5人、それに東京からは厚木の岩崎氏を中心とするグループ及び斎藤氏を中心とするグループ等総勢45名、合計50名で、アメリカ以外の国では最多数を誇った。

成績はすでに公表されているとおり日本勢が世界を圧倒しました。実にブルースハーブ部門とクロマチックソロ、デュオ、トリオ、バンド、ジャズを除き、その他の部門で優勝ほか上位を独占しました。

私にとっては世界規模のハーモニカの催しは初めての参加であったが、時間と金をかけて行った意義は十分にあったと思う。

世界のハーモニカのレベルと演奏者を知り、それにハーモニカ関連の楽譜、CD等を購入してきたし、またいろいろな国からのハーモニカ愛好者と仲よくでき、つながりもできたということ等、よかったことは計り知れない。

ハーモニカの世界に居てよかったなとしみじみ思った。

今回は来年のトロシンゲンであるが、これにもなんとしても行きたいと思う。

さて、コンテストのあとのアメリカハーモニカ協会の会報「ハーモニカ・ハブニング」にアラン・ジャックナー（有名なクロマチック奏者で今回の審査員）が書いた文が載ったので転載しようと思う。

アメリカのハーモニカの現状と問題点もわかり、ひるがえってわれわれもどうすればよいのか考えさせる文ではないかと思う。

常任理事 東京勤務

《 私達はもっとよくしなければならぬ 》 すべてのハーモニカ演奏者への公開レター

アラン・ジャックナー

私は、ミシガン州のデトロイトで行われた、ホーナー、国際ハーモニカ連盟およびアメリカハーモニカ連盟主催による世界ハーモニカコンテストからいま帰ってきたばかりです。そこで私が見、聴いたものは他の国の個人やグループが大いに進歩したことに対し目を（及び耳を）開かせました。

幸いにも私は審査員として選ばれましたので、私は見たままご報告することができます。審査員は他の国からとともに米国からも選ばれました。コンテスト参加者は米国のみならず世界のいろいろな国、マダガスカル、フランス、中国、韓国、ブラジル、オランダ、

オーストリア、ドイツ、日本、ポーランド、スイスから来ました。種目はソロ（クロマチック、10穴、復音）とグループ、バンド、トリオ及び二重奏でした。

その国際コンクールでは日本人とオーストリア人の演奏者が我々及びみんなを圧倒しました。彼らはブルースとジャズ以外のすべての部門を征服しました。アメリカ人ではロン・カーリーナがジャズ部門で勝つには勝ちましたが、彼は対抗馬がありませんでしたので絶対的なものかどうか解りません。ロンのために言うておきますが、彼は素晴らしいジャズプレーヤーで、どんなコンペティションでもいいところに行きます。

韓国人は復音で舌を使って素晴らしいエフェクトを出し、今までには見られなかった、私達を惑わすような、異なった技能を見せました。（翻訳者注…韓国人及び日本人という

べきと思うが、アメリカ人には韓国人も日本人も区別がつかないのだろうと思う。)

彼らは舌をスイッチさせメロディを吹き続けながら同時にカウンターメロディを吹いているようである。これは、プロであるわれわれでも僅かしかできるものがない。

クロマチックコンテストの参加者が必ず吹かなければならないビートベダスン作曲のクラシカルな課題曲の場合は、日本人とオーストリア人が他を圧倒した。

彼らは素晴らしく演奏し、高いレベルを示した。

コンテストの後、私はコンテスト参加者と少し話をしたが、彼らは上手に楽譜を読むことが解った。少年少女でさえもソロでもグループでも素晴らしい演奏者だった。

彼らがグループで演奏するときは素晴らしい弦楽合奏を聴いているようだった。彼らはそれくらい素晴らしかった。それにもかかわらず彼らはほんの子供だった。成人のグループが演奏したときは聴衆をぞくぞくさせた。彼らは全部天才だった。オーストリアと日本からの彼らは、ハーモニカオーケストラがどれだけのことができるかを教えてくれました。それに私達はなにかをしななければならないということを教えてくれました。

驚くことではなかったが、彼らはホーナーのクロマチックを吹いていた、ほとんどがスーパー64であった。

前のコンテストで優勝した和谷泰扶は3オクターブのシルバーコンチェルトで演奏した。彼は今年はゲストプレーヤーだった。

けれどもブルースハーブになるとアメリカが一番良かったことは疑いがない。我々はワードレヴィの、10穴で信じられないことをやるデモンストレーションを聴いた。彼は12キー全部を一本のブルースハーブでやってしまう。驚嘆に値する。

しかしながらブルースハーブはシリアスな音楽には向いていない。シリアスな音楽は絶対にクロマチックの分野であり、ここんところが我々には欠けている分野である。

どのようにしてヨーロッパ人やアジア人は音楽的に、また技術的にあのような高いレベルに達したのだろうか。

私は、教えることに喜びを感じ、また若い人を奮り立たせるハーモニカの団体やクラブやグループや学校のせいだろうと思う。彼らは若い人に示し、正しく導いて行っているのだろう。我々アメリカの若い人は、身近かな喜びを追っているようである。彼らは楽譜を読むのを習うのに時間をかけようとしないうし練習もしたがる。10穴のハーモニカを持ってすぐにちょっとしたブルースのフレーズを吹くのは、はるかにやさしい。それはそれでもいい。私は特に問題にもしない。いいブルースハーブを聴くのは好きだ、しかしそこからどこへ行こうというのか。ブルースハーブは行き止まりのある楽器だ。

それでは我々はいい演奏者を育てるのにどうしたらいいだろうか。

ほかの物事と同じでこれにもお金がいる。我々のようにハーモニカの前面に立っているものは、経済的な援助をするように努力しなければならない。それが教える側が経済的に成り立つことを可能にする、これはいままでだれもやろうとしなかったのではないだろうか。オランダでは文化省がハーモニカをまじめに取り上げている。

他の援助は社会事業に援助を出す銀行、会社その他の企業である。私はできると思う。

では、新しいクロマチック演奏者はどこから出てくるのだろうか。アドラーやシャックナーやマンソンや他のプロの演奏者が去ってしまったらどうなるだろうか。

我々はすでに60代の終わりか70代の始めである。これは考えなければならないことである。これはソロやグループで、耳で聴いて憶えて演奏し、楽しむ人々を非難するものではない。むしろこれは私達が子供たちにハーモニカを教えたり演奏させるべきということを行っているのです。

ハーモニカは素晴らしい楽器として扱われなければなりません。ピアノやクラリネットやほかの楽器が教えられるようにハーモニカも教えられなければなりません。

彼らが外国で教えているのであるから、アメリカでも同じようにできるはずである。将来我々も今よりもっとなにかをすべきだろう。 <アラン・ブラッキー・シャックナー>

How To Enjoy Ensemble (5)

白鳥達夫

Cと、Fと、G7 のコードを使った軽快な曲をもう一つ

チャパネカス

メキシコ 民謡

高 3/4	5 5 6	7 6 7	i - .	i - .	1 1 3	5 3 1
和 3/4	0 G7 /	0 G7 /	0 C /	0 C /	0 C /	0 C /
低 3/4	5 0 0	5 0 0	1 0 0	1 0 0	1 0 0	1 0 0

7 0 6	5 0 0	7 7 2	4 2 7	1 0 6	5 0 0	1 1 3
0 G7 /	%	%	%	0 C /	%	%
5 0 0	%	%	%	1 0 0	%	%

5 3 1	7 0 6	5 0 0	7 7 2	4 2 7	1 0 5	1 0 0
0 C /	0 G7 /	%	%	%	0 C /	%
1 0 0	5 0 0	%	%	%	1 0 0	%

6 - :	6 4 - :	6 6 4	6 i -	5 3 - :	5 3 - :	5 5 3
0 F /	%	%	%	0 C /	0 C /	%
0 0	%	%	%	1 0 0	1 0 0	%

5 i -	4 2 - :	4 2 - :	4 4 2	2 5 4	3 - .	3 4 #4
0 C /	0 G7 /	%	%	%	0 C /	%
1 0 0	5 0 0	%	%	%	1 0 0	%

5 1 2	3 4 5	3 3 4	5 6 7	i 0 5	i 0 0
0 C /	%	C 0 0	G7 0 0	C 0 G7	C 0 0
1 0 0	%	1 0 0	5 0 0	1 0 5	1 0 0

ハ長調の主要三和音はC、F、Gの三種類あって、その内のGはG₇として使うことが多いことを、前に説明しました。

では、なぜ単純なGでなく、セブンスコードのG₇にするのかを理解しておいて頂きたいと思います。

属七和音（セブンスコード）のG₇は、主和音（トニックコード）であるCに進行して解決したがる性質を持っています。G₇に含まれるファは半音下降してミに、同じくシは半音上昇してドに動きます。この二つの逆行する半音の動きが、見事な解決感を与えると同時に、最低音でソからドに大きく動いて不安定から安定への感じを強調してくれるのです。ですから、和音進行のルールとして

トニックのCからはFへもGやG₇へも進めます。

サブドミナントのFからはCへもGやG₇へも進めます。しかし、ドミナントセブンスのG₇からはCへの一方通行だけで、Fへは進めません。

それでは讃美歌の名曲で和音の美しさを確認して下さい。

きよしこの夜

♩=96

F. グルーパー

高	6/8	<u>5. 65</u> 3.		<u>5. 65</u> 3.		<u>2̇ 2̇</u> 7.		<u>1̇ 1̇</u> 5.	
和	6/8	C - .		C - .		G ₇ - .		C - .	
低	6/8	1 - .		1 - .		5 - .		1 - .	
6	6	<u>1̇. 7̇</u> 6		<u>5. 65</u> 3.		6 6 <u>1̇. 7̇</u> 6		<u>5. 65</u> 3.	
F	-	. -		C - .		F - .		C - .	
4	-	-		1 - .		4 - .		1 - .	
2̇	<u>2̇</u>	<u>4̇. 2̇7</u>		<u>1̇. 3̇.</u>		<u>1̇ 5̇ 3̇</u> <u>5̇. 4̇2̇</u>		<u>1̇. 1̇</u> <u>0</u>	
G ₇	-	. -		C - .		C. G ₇ .		C. / <u>0</u>	
5	-	. -		1 - .		1. 5.		<u>1. 1</u> <u>0</u>	

以上、ハ長調の簡単な曲を吹いて見られて、メロディ、コード、ベースに何となく、一定のルールがありそうなことにお気づきのことと思います。

1. コードを構成している音が、メロディにも多く現われていること 「きよしこの夜」 第1小節 5. 65 3. の6は、Cコード中にはありませんが、ちょっと横道へずれただけで、すぐ5の音に戻っています。これは補助音といって、1拍目や4拍目の強拍には現われず、通常弱拍に現われます。

また第5小節目 6 1̇. 7̇ 6 の7もFコード中にはない音ですが1̇から6へ降りる途中の経過音ということになります。

2. ベース音はコードの根音を主として担当していること、コードCの時ベースは 1、Fの時
は4、G \flat の時5を原則として使用しています。

3. 曲の始まりは Cコード（主三和音）、ベースは1、そしてメロディは Cコードの構成音
である1、3、または5のいずれかです。

ただし「チャパネカス」では G \flat コードで始まっていますが、これは前奏として作られてい
るからで、5小節目から始まる本題の部分は Cコードでちゃんと始まります。

4. 曲の終わりにも Cコード、そしてその終る直前は G \flat コード、（属七の和音）になって終
感を強める役目を果しています。

もう一つ……………これも色々な曲を吹いて既にお気付きのことと思いますが、メロディが1
で終らずに6で終る曲もあります。特に日本の流行歌には非常に多いようです。これは短調音
階 6 7 1 2 3 4 *5 6で作られており、コードの付け方も変わって来ます。

トロイカ

Moderato

高	4/4	3	6.	<u>6</u>	<u>66</u>	<u>#56</u>	7.	<u>#5</u>	3	<u>03</u>	1	6	<u>1122</u>	3	-	03		
和	4/4	0	0	Am	<u>0/</u>	<u>0/</u>	0	E \flat	<u>0/</u>	<u>0/</u>	0	Am	<u>0/</u>	<u>0/</u>	0	E \flat	<u>0/</u>	<u>0/</u>
低	4/4	0	6	<u>06</u>	6	6	3	<u>03</u>	3	3	6	<u>06</u>	6	6	3	<u>03</u>	3	3

6.	<u>7</u>	<u>17</u>	<u>643</u>	2.	<u>4</u>	6	<u>76</u>	3.	<u>4</u>	<u>3271</u>	6	-	03	
0	Am	<u>0/</u>	<u>0/</u>	0	Dm	<u>0/</u>	<u>0/</u>	0	Am	<u>0E\flat</u>	<u>0/</u>	0Am	<u>//</u>	<u>/</u>
6	<u>06</u>	6	6	2	<u>02</u>	2	2	3	<u>03</u>	3	3	6	<u>06</u>	6

短調についての解説は次回でさせていただきます。

実験工房のお知らせ

日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会では、恒例の「実験工房」を
次のとおり実施します。

と き	平成4年10月10日（土曜日・体育の日）
と ころ	京都市（予定）
内 容	アンサンブル
※お問い合わせ先	蔭山まで ☎ 075-431-4945

台湾演奏旅行

【参加者募集】

本連盟主催によるハーモニカ・ツアーは、第1回を佐渡・長岡、第2回を九州で実施し、好評を得ましたが、本年は台湾において「第1回台湾ハーモニカ祭」の行事に参加することになり、関西口琴合奏団を編成し海外観光旅行を兼ねた楽しい演奏旅行となりました。ご家族も同伴で多数のご参加をおすすめいたします

- **期間** 平成4年10月30日(金)～11月2日(月) 4日間
- **交流晚餐会**
 - 日時 10月30日 午後7時
 - 場所 台北 ユナイテッド・ホテル (国聯大飯店)
 - 台湾側主催による交流晚餐会(演奏と技術の交流)
- **合同演奏会**
 - *第1回 日時 10月31日 午後7時
 - 場所 高雄 (演奏会場未定)
 - *第2回 日時 11月1日 午後7時
 - 場所 台北 (演奏会場未定)
- **参加費用** 一人 146,000円 (予定)
 - 航空・ホテル・専用バス・食事(5回の見込)
 - オプションツアー(鳥来高砂村観光、等)の参加の場合は別途費用を負担して下さい。
- **参加予定人員** 40名
- **参加申込方法**

最寄の郵便局から本連盟あて、次の口座へ参加費のお払込みをもって、申し込みを願ったことといたします。

払込口座番号 大阪-5-115527

加入者名 関西ハーモニカ連盟

(演奏ご希望の場合は、通信欄に独奏・重奏・合奏等の種別、曲目、時間等ご記入下さい。)
- **募集締切日** 平成4年7月31日

◎ 以上の他、詳細についてのお問い合わせは、下記仲村まで

昼間・福田診療所 ☎ 06-974-2220、 夜間・☎ 06-624-5606

台湾演奏旅行スケジュール

月 日	都市名	交通機関	時 間	摘 要
第 1 日 10/30 (金)	大 阪	アジア航空 EG211	8:20 10:20	大阪国際空港国際線集合、出国手続 大阪国際空港出発 (機内食)
	台 北	専用バス	11:55 (現地時間) 14:30 19:00	台北空港到着、入国手続 専用バス台北市内へ 故宮博物院、中正記念堂等の見学 台湾側主催の交流晚餐会 ユナイテッド・ホテル(国聯大飯店)宿泊
第 2 日 10/31 (土)	台 北	国内航空	8:30	松山空港出発
	台 南	専用バス	9:20	台南空港到着 台南市内観光(赤嵌楼、延平郡王祠等) バスで高雄へ(60分)
	高 雄		19:00	高雄市内観光(清澄湖、寿山公園等) 夜、演奏会(終了後六合夜市観光) ホリディ・ガーデンホテル(華園大飯店)宿泊
第 3 日 11/1 (日)	高 雄	国内航空	9:20	高雄空港出発
	鳥 来	専用バス	10:00	台北松山空港到着 鳥来高砂村オプションツアー (高砂料理で昼食)
	台 北		16:00 19:00	宿泊の国聯大飯店で休憩 夜・演奏会 終了後、華西街観光と名物台湾料理
第 4 日 11/2 (月)	台 北	専用バス	9:00 10:00 12:00	ホテル出発、免税店で買物 市内を出発して台北国際空港へ (途中唐城で軽昼食) 台北空港到着、出国手続後、買物など
	大 阪	アジア航空	14:15 17:40 (日本時間)	台北空港出発 (機内食) 大阪国際空港到着 自由解散

楽しきかな、わがハーモニカ人生



関西ハーモニカ連盟常任顧問
 関西ハーモニカポップス会長 酒井 涼 爾

第 1 話

アフリカの長老(ムービ)星野氏との出会い

去る5月3日、上野の東京文化会館での全日本ハーモニカ連盟の総会で、私は日本ハーモニカ賞をいただいた。その理由は、長年ハーモニカ界の発展に寄与し、国際交流に貢献したとのことであるが、当の本人にとっては好きなハーモニカを8才から65年吹き続け、そのお蔭で健康が維持でき、73才の半ばというのに最も労力のいるバスハーモニカを担当し、楽しい人生を送っている幸せな男に過ぎず、授賞など面映ゆい限りと思っていたのに、31日には関西ハーモニカポップスでお祝いのパーティまで催され恐縮した。

その席上、連盟の上野氏より会誌への寄稿を依頼された。翌朝さて何を書こうかと思ひながら、先づ朝刊に目を通すと、紙面には50年前ハーモニカで結ばれた古き知己星野芳樹氏の訃報が、当時と変らぬ笑顔の写真と共に掲載されており、因縁の深さに驚きながら感慨にふけるのであった。

話は今から50年遡る昭和17年秋、大東亜戦争激化の最中のことである。当時上海に軍司令部をおく第13軍の参謀部に所属し、思想戦(対中共工作)に従事していた私は、静岡の名家の出身で星野直樹満州国総務長官を兄にもち乍ら、旧制静岡高校に在学中左翼運動に入り、治安維持法により検挙されて7年間投獄生活をしていた星野芳樹氏(私より10才年長)が、クリスチャンに転向し上海に住んでいることを知った私は、氏に興味をもち軍人である身分を秘して訪れた。

その場所は上海市の東部地区の楊樹浦で、中小工場と労働者住宅の密集する下町の裏通りに民家を改造し、通りに面した家の壁に瀧山小学と大書した陋屋であった。

初対面の星野氏は、恰幅のよい兄直樹氏とはあまりにも似つかぬ小柄で30才半ばというのに頭は禿げあがり、よれよれの労働者服に支那靴という姿で、当時羽振りよい邦人の派手さとは対照的な貧相さに先ず哑然とした。

そしてその目は左翼闘士であったとは想像もつかない優しさと温かさに溢れていた。氏は一人でこの小学校に寝起きし、貧民の子供達数十名を集めて無償で教育をしていたのであった。静かに理想を語る氏の信念に感銘した私は、それ以来度々

訪れて激励するようになった。ある時は親しくしている邦人経営のゴム会社（社長未亡人は現在京都に在住）から、運動靴の寄付を得て生徒達に配った。

ある時は求めに応じて、ハーモニカで日本の童謡などを吹いてきかせた。初めてハーモニカを見る子供達は歓声をあげて喜び、目を光らせて聴くのであった。

その時の私は任官してまだ半年あまり、軍服ではなく、長髪に背広という変装であったが、言葉使いは固かったはずであるのに、ハーモニカを吹く私をいかに軍国主義嫌いの氏も、まさか軍人とは思いませんでした。目を細めてハーモニカを聴いていた。長く激しい前線の戦場生活をしてきたため、いつか殺伐な心になっていた私も、和やかな歓びにした

るのであった。こうして思想の相反する二人が一本のハーモニカをパイプにして、人間として心を通じ合う場が上海でしばらく続いたのである。

やがて戦争も終り東京に帰った私は、昭和22年春数寄屋橋のたもとの小公園で、参議院に立候補し演説している星野氏の姿を見た。

私が片手を上げると、氏はニヤッと笑って演説を続けていた。私は敗軍の将今更何を語らんやと静かにその場を離れたが、それが氏の姿を見た最後であった。

その後は新聞記事によれば、氏は参院議員、静岡新聞主幹を経て、アフリカ、ケニアの首都ナイロビに移住し、財を投げうってスワヒリ語学院の創設や社会事業に尽し、現地ではムーゼ（長老）と呼ばれて尊敬を集めていた由。

50年前、貧しい者を愛し、自らも襤褸をまとって人に尽していた氏の人生は、錦を着た聖者の如く輝いていたであろう。そしてその一端に私のハーモニカ人生が関わっていたのであった。



年輩のハーモニカ愛好者には、みなそれぞれの思い出の人生があったと思う。私も激動した時代をハーモニカと共に生き抜き、現代人が味えない幾多の波乱に富んだ体験をしてきた。第二話以降を毎回会誌の片すみを借りて回想し、私のハーモニカ人生の紙碑にしたいと思う。

（読売新聞 平4. 6. 1）



アフリカに情熱の星野芳樹さん死去

ケニアの首都ナイロビに在住していた星野芳樹さんが、1日午後11時、心臓病で死去した。享年77歳。星野さんは、戦時中、東京でハーモニカを吹く活動をしており、戦後、アフリカに渡り、現地の人々にハーモニカを教えた。また、スワヒリ語学院を創設し、社会事業にも尽力した。星野さんの訃報は、読売新聞に掲載された。

和谷泰扶ハーモニカ・リサイタル

と き 平成4年7月25日(土曜日) 午後6時30分開演

と ころ 京都市上京区烏丸通一条下る

京都府立 府民ホール “アルティ”

(地下鉄今出川駅下車南へ5分、駐車場はありません。)

入場料 ￥3,000 (自由席)

- 曲 目
- ◇ J. C. F. バッハ: ソナタ ニ長調
 - ◇ 千秋次郎: 「ハーモニカとチェンバロの為の2つのロマンス (1992年)
 - ◇ J. S. バッハ: ソナタ変ホ長調 BWV 1031 ◇ J. ムーケ: パンの笛
 - ◇ 十河陽一: 流れる水のほとりで (1992年) ◇ F. ショプリン: ルーマニア 幻想曲

ヒューマンコネクションクラブ・サマーコンサート

平成4年7月31日(金) 大阪ターミナルホテル (JR大阪駅) 午後6時30分

PART・I クラシック・ソロ 和谷泰扶・ピアノ 伴奏 和谷麻里子

チャルダッシュ/タイスの瞑想曲/小犬のワルツ

PART・II 復音ハーモニカ・ソロ 蔭山孝太郎/荒城の月、アンサンブル・小林忠夫とファミリー

PART・III クラシック・ソロ クロード・ガーデン ピアノ伴奏 相庭尚子

ミッドナイト・カウボーイ/アレクサンドラ/ルーマニア狂詩曲 ほか

特別参加費 ￥3,000 入場整理券が必要

※上記両コンサートの参加入場等詳細についてのお問い合わせは、小林 邦 電話 0798-22-1844

吉森正隆 ハーモニカ・リサイタル

ザ・バックス アンサンブル

★★ ジョイント・コンサート ★★

と き 平成4年7月20日 (月曜日) 午後6時30分

と ころ 大阪市北区中之島3-2-18 電話 06-444-1011

大阪府立文化情報センター 多目的ホール

(朝日新聞社ビル西隣 住友中之島ビル5階)
地下鉄 四ツ橋線 肥後橋下車すぐ

ハーモニカ独奏 吉森正隆 ギター伴奏 松川義明

- 曲 目
- *ドン・ホセ *カルメンシータ *アル・フォンゾ *台 風
 - *タンゴ・リーザ *ジブシーの月 *太陽がいっぱい *サンタルチア
 - *シューベルトのセレナーデ *G線上のアリア *トルコマーチ
 - *九州民謡メドレー *荒城の月 (幻想的変奏曲) *青葉の笛 幻想曲
 - *龍 的 伝 人

アンサンブル ザ・バックス

- *一円玉の旅がらす *能登はいらんかいね *花 かげ
- *津軽海峡冬景色 *クラリネット・ポルカ *マンボ黒田節
- *ラ・クンパルシータ *ドレミの歌

**日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会
第6回アンデパンダン・ハーモニカコンサート**

と き 平成4年7月11日 (土曜日) 午後2時 開演
 ところ 大阪市中央区心斎橋1丁目5-28 国際楽器 4階ホール
 (大丸百貨店南角東へすぐ)
 主 催 日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会
 後 援 全日本ハーモニカ連盟 関西ハーモニカ連盟 関西ハーモニカの友社

【プログラム】

合 奏	北千里ハーモニカ・ファミリー	おおきな古時計 駅 馬 車	三重奏	宇治ハーモニカ・トリオ	津軽海峡冬景色
独 奏	西谷喜美子	ローレライワルツ	独 奏	横井ひさこ	マイウエイ
	吉岡とみ子	故郷を離れる歌		吉見 忠	タンゴ黒い瞳
	山田幸太郎	太湖に行く		渡辺 昇	宵 待 草
	中川 敬一	城ヶ島の雨		仲村 眞	浜辺のうた
	寺田 敏雄	川の流れるように		上野 忠彦	田園素描よりNo.1.2.
四重奏	宇治ハーモニカ・カルテット	夕焼けねんね		後藤 貞男	別れの曲
独 奏	吉見 治	荒城の月		村上 浩一	ハガリダンス第6番
	今井 康郎	夜のフラットホーム	三重奏	屋嘉比盛行	荒城の月幻想的変奏曲
	飛田 保雄	赤とんぼによせて		トリオ・ザ・カタノ	ハバナ ギラ
	金川 一	何日君再来	独 奏	西田 幸司	ヴァルセンティーン
	畑 婦美子	赤城の子守唄		吹上 晴彦	乾 杯
	山村 信彦	落葉松に寄せて		蔭山孝太郎	ロングロングアゴー
	平口 謙二	英国民謡二題	アンソナル	ザ・バックス	マロニエの木蔭
合 奏	ユース・グループ 六甲	雨降りお月 別 離			クラリネット・ボルカ ナイト トレイン

**楽しいハーモニカの集い
みんなのコンサート**

と き 平成4年6月13日 (土曜日) 午後1時30分
 ところ 大阪市北区中之島3-2-18 住友中之島ビル5階 大阪府立文化情報センター
 内 容 第1部 ハーモニカの歴史 講師 吉森正隆 第2部 みんなのコンサート

【プログラム】

吉森正隆	可愛的故郷	寺村 安雄	ジェラシー
平瀬庄一	新東京行進曲	橋本隆太郎	お江戸子守歌
村上浩一	グラナダ	井崎カズ子	島原の子守歌
下元照子	鱒	飾磨 一夫	月の砂漠
千田清忠	煙草屋の娘	神戸栄一郎	カルメン前奏曲
梅原敬三	青い背広で	松川 義明	EL TANGO (1)
斎藤 進	「戦友」に捧ぐ	吉見 治	忘れな草をあなたに
村上博昭	影を慕いて	中川 敬一	ジェラシー
加久田吉夫	山の人気者	角井 裕子	ロシア民謡メドレー
前田長男	ラクババシタ	屋嘉比盛行	行 商 人
光野利一郎	ダニー・ボーイ	山村 信彦	カッコー・ワルツ
青木 聡	軍隊行進曲	織田 太郎	ノクターン
味木繁喜	乾 杯	上野 忠彦	かなりや

第3回発表会（合奏特集） 盛会に終る

宇治ハーモニカ・スクール主催の第3回発表会が、風薫る5月17日 宇治市の宇治公民館で開催されました。

後援は、前回と同じく、全日本ハーモニカ連盟、日本ハーモニカ芸術協会、ニッポン・ハーモニカ・クラブ、FIH JAPAN、関西ハーモニカ連盟、地元は宇治市教育委員会、宇治市音楽連盟、宇治市社会福祉協議会でした。

出演者は、宇治ハーモニカ・スクールのメンバーと、ゲストとして、京都ハーモニカ・カルテット、ザ・バックスの合奏の他、小林忠夫氏、ソプラノ歌手大山直美氏、マ・ノントロポコーラス等の関西、地元勢に加え、関東より、厚木トリオ、ファンタスティック・カルテットという、世界ナンバーワンの豪華メンバーとなりました。当日は天気も良く、会場は三百人を越える聴衆で満員の盛況となり、出演者大ハリキリで大成功のうちに終わりました。全国紙の朝日新聞、地元の洛南タイムス、城南新報等マスコミもそれぞれ演奏会の紹介、開催状況を写真入りで報道し、宇治の街にハーモニカの話題をふりまきました。演奏会場では童謡、唱歌、演歌、フォークソング、クラシックの歌曲迄の幅広い曲目に加え、ゲストの地元関西勢の合奏、ソプラノソロとハーモニカの合奏、特に岩崎重昭、森本恵夫両氏の独奏、厚木トリオ、ファンタスティック・カルテットの演奏は、聞き入る人々に大きな感銘と、感激を与え「これがハーモニカと云うものか、素晴らしい。」と云う声が、会場に満ちあふれました。

宇治ハーモニカ・スクールでは、この成果をふまえ、トリオ1、カルテット5、アンサンブル2、計八つの合奏チームをつくり、練習に入ることにしました。

宇治ハーモニカ・スクール 代表 飛田 保雄

ハーモニカ愛好会の演奏活動 尼崎大庄公民館

- 第6回生協まつり 主催 尼崎医療生活協同組合

日時・場所	平成4年4月26日(日)	尼崎労働福祉会館大ホール
曲目	ハーモニカ合奏	△丘を越えて △黒田節 △ドレミの歌 △四季の歌 △忍ぶ雨
- ハーモニカと三味線の合奏 日本民謡発表会に出演

日時・場所	平成4年6月14日(日)	尼崎市立 立花地区会館ホール
曲目	△丘を越えて(ハーモニカ合奏のみ)	△黒田節 △串本育ち △シャッシャ道中馬唄 △久保田節 △お富さん(ハーモニカ合奏のみ)
- 民謡・三味線・ハーモニカ合同演奏

日時・場所	平成4年7月5日(日)	西宮市民会館ホール
曲目	△祇園小唄 △さくらさくら △さざんかの宿 △黒田節 △△串本育ち △久保田節 △南国土佐をあとにして	
- C. S. R. まつり

日時・場所	平成4年8月16日(日)	ピッコロシアター
曲目	△森へ行きましょう △ドレミの歌 △黒田節 △野に咲く花のように △忍ぶ雨 △丘を越えて △魔法使いのサリー	

訃 報

当連盟顧問鈴木弘道氏には、去る4月23日急性心不全のため、また会員
頼田幸二氏には、1月30日肝臓病のため薬石功なくご逝去されました。

ハーモニカ音楽を、こよなく愛された両氏を偲び、ここに謹んでお悔やみ
申し上げます。

関西地区のハーモニカ教室・アンサンブル等
(追加分)

(名 称)	(所 在 地)	(代 表 者)	(連 絡 先)	(定例練習日)
大阪朝日 カルチャー センター ハーモニカ教室	大阪市中之島 大阪朝日カルチャーセンター	白鳥 達夫	☎ 06-728-7951	第2第4 月曜日 P.M.5:45~8:15
NHK文化センター ハーモニカ教室 ☎ 06-343-2281	大阪市北区梅田1-11-4 大阪駅前第4ビル 24階 NHK大阪文化センター	白鳥 達夫	☎ 06-728-7951	第2第4 日曜日 P.M.1:00~3:00
七条婦人連合会 ハーモニカ教室	京都市下京区七条 御前下る 七条公民館	山村 信彦	☎ 075-722-0695	第2第4 月曜日 P.M.1:30~3:00
中京ハーモニカ サークル	京都市中京区 新丸太町 馬代町下る	同 上	同 上	第2第4 金曜日 P.M.6:00~8:00
岩倉ハーモニカ 教室	京都市左京区 岩倉中町377 ☎ 075-722-0695	同 上	同 上	第1第3 土曜日 P.M.1:00~3:00

新会員の紹介

岩崎 恭史	593	堺市土師町	3051	楠田 華子	611	宇治市神明石塚	54-152
古澤 良亮	558	大阪市住吉区清水丘		田中 啓介	561	豊中市服部寿町	1-10-10
			2-13-16				-403
藤本 勇	633	桜井市阿部	323				

関西ハーモニカ連盟
平成4年7月10日発行
第113号
事務局長 新井 善久
〒600 京都市下京区花屋町通
西洞院東入 563
編集局長 上野 忠彦
〒576 交野市星田 8-2-14

〈 目 次 〉

第3回ハーモニカ祭出演者募集……………2	和谷泰扶 ハーモニカ・リサイタル、吉森正隆 ハーモニカ・リサイタル……………12
素晴らしかった日本とオーストリア…3	日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会コンサート…13
アラン・シャックナーの公開レター…4	「楽しいハーモニカの集い」コンサート……………13
How to Enjoy Ensembl (5)……………5	宇治ハーモニカ・スクール第3回発表会とハーモニカ愛好会……………14
台湾演奏旅行参加者募集……………8	ハーモニカ教室等の増加・新会員紹介……………15
楽しきかな、わが人生……………10	